

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 元年 5 月 23日

島根県知事 丸山 達也 殿



提出者

住 所 島根県雲南市加茂町神原1382番地1

氏 名 株式会社 常松土建

代表取締役 常松 則義

電話番号 (0854) 49-7121

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

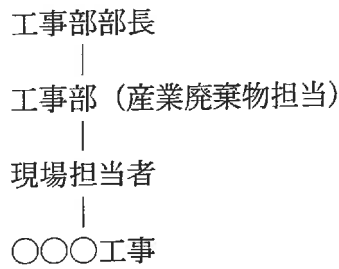
事業場の名称	株式会社 常松土建
事業場の所在地	島根県雲南市加茂町神原1382番地1
計画期間	平成31年 令和1年 4月1日～令和2年 3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	総合工事業
② 事業の規模	657,30万円 (平成30年度完成工事高)
③ 従業員数	25人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none"> ・土木工事、舗装工事及び解体工事 がれき類 (コンクリート・アスファルト塊) →再生処理業者により再資源化 (その他) →最終処分 (埋立) 繊維くず、金属くず、ガラスくず等、廃プラスチック類 木くず (伐採材等) 紙くず →再資源処理業者によりチップ化 (再利用) 上記の内、再利用不可のもの →焼却処分 →埋立処理

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



各現場担当者が担当工事の廃棄物持込先の決定、処分契約、運搬業者の決定、運搬契約
マニフェスト作成、保管を行い工事部 産業廃棄物担当に報告する。

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度 (30年度) 実績】	
	産業廃棄物の種類	
	排 出 量	
	(これまでに実施した取組) 別紙 1のとおり	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	排 出 量	
	(今後実施する予定の取組) 別紙 1のとおり	

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現場において種類ごとに分別を行う
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 上記内容を実施予定

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項		
① 現状	【前年度（ 30年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	
	(これまでに実施した取組) 別紙 2のとおり	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	
	(今後実施する予定の取組) 別紙 2のとおり	
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項		
① 現状	【前年度（ 30年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	
(これまでに実施した取組) 別紙 3のとおり		
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	
(今後実施する予定の取組) 別紙 3のとおり		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度（ 30年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	
	(これまでに実施した取組) 別紙 4のとおり	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	
	(今後実施する予定の取組) 別紙 4のとおり	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（ 30年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	
	優良認定処理業者への処理委託量	
	再生利用業者への処理委託量	
	認定熱回収業者への処理委託量	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
	(これまでに実施した取組) 別紙 5のとおり	

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量		
	優良認定処理業者への 処理委託量		
	再生利用業者への 処理委託量		
	認定熱回収業者への 処理委託量		
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量		
	(今後実施する予定の取組)		
別紙 5のとおり			
※事務処理欄			

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項									
【前年度(平成30年度)実績】									
産業廃棄物の種類	コンクリート	アスコン	木くず	廃プラスチック類	建設混合廃棄物	その他がれき	金属くず		
排出量	772.4 t	751.8 t	569.5 t	17.1 t	21.1 t	0 t	0 t		
<p>① 現状</p> <p>(これまでに実施した取組)</p> <p>再生利用を極力するようにしている。</p>									
【目標】									
産業廃棄物の種類	コンクリート	アスコン	木くず	廃プラスチック類	建設混合廃棄物	その他がれき	金属くず		
排出量	500 t	500 t	500.0 t	15.0 t	15.0 t	0 t	0 t		
<p>② 計画</p> <p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>請負工事のため、現場状況および受注状況によって産業廃棄物の発生量が変動するので計画が立てにくいですが、再生利用を多くするように努力している。</p>									

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項									
【前年度(平成30年度)実績】									
産業廃棄物の種類	コンクリート	アスコン	木くず	廃プラスチック類	建設混合廃棄物	その他がれき	金属くず		
排出量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t		
① 現状 (これまでに実施した取組) 自ら産業廃棄物の再生利用は行っていない。									
【目標】									
産業廃棄物の種類	コンクリート	アスコン	木くず	廃プラスチック類	建設混合廃棄物	その他がれき	金属くず		
排出量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t		
② 計画 (今後実施する予定の取組) 現在、自ら産業廃棄物の再生利用の計画はない。									

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度(平成30年度)実績】

産業廃棄物の種類	コンクリート	アスコン	木くず	廃プラスチック類	建設混合廃棄物	その他がれき	金属くず
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t

① 現状

(これまでに実施した取組)

自ら産業廃棄物の中間処理は行っていません。

【目標】

産業廃棄物の種類	コンクリート	アスコン	木くず	廃プラスチック類	建設混合廃棄物	その他がれき	金属くず
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t

② 計画

(今後実施する予定の取組)

現状では中間処理設備の計画は考えていません。

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度(平成30年度)実績】

産業廃棄物の種類	コンクリート	アスコン	木くず	廃プラスチック類	建設混合廃棄物	その他がれき	金属くず
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t

① 現状

(これまでに実施した取組)

自ら産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分は行っていない。

【目標】

産業廃棄物の種類	コンクリート	アスコン	木くず	廃プラスチック類	建設混合廃棄物	その他がれき	金属くず
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t

② 計画

(今後実施する予定の取組)

自ら産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分の計画はない。

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度(平成30年度)実績】									
産業廃棄物の種類	コンクリート	アスコン	木くず	廃プラスチック類	建設混合廃棄物	その他がれき	金属くず		
全処理委託量	772.4 t	751.8 t	559.5 t	17.1 t	21.1 t	0 t	0 t		
優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t		
再生処理業者への処理委託量	772.4 t	751.8 t	559.5 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t		
認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t		
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t		
(これまでに実施した取組) 近隣の処理業者を選び、その中から再生利用処理できる処理業者を優先的に選定する。									
【目標】									
産業廃棄物の種類	コンクリート	アスコン	木くず	廃プラスチック類	建設混合廃棄物	その他がれき	金属くず		
全処理委託量	500 t	500 t	500 t	15.0 t	15.0 t	0 t	0 t		
優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t		
再生処理業者への処理委託量	500 t	500 t	500 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t		
認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t		
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t		
(今後実施する予定の取組) 再生利用処理できる処理業者を優先的に選定する。									